

第3回例会 シニア研修会

開催日 2020年9月28日(月)

開催場所 シヤムロックCC

競技の条件

1. ゴルフ規則

2019年度(財)日本ゴルフ協会ゴルフ規則及び本競技のローカルルールを適用する。

2. 使用クラブの規格

『ゴルフ規則 4.1a 適合クラブ』を適用する。(ゴルフ規則 25p 参照)

3. 使用球の規格

『ゴルフ規則 4.2a 適合球』を適用する。(ゴルフ規則 28p 参照)

4. ホールとホールの間での練習禁止

『ゴルフ規則 5.5 ホールとホールの間での練習禁止』(ゴルフ規則 34p 参照)は次のように修正する。

2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

- ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
- ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。(違反の罰:2打)

ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭で、修理地は青杭又は白線で、イエローペナルティーエリアは黄杭、黄色線、レッドペナルティーエリアは赤杭、赤線を持ってその限界を標示する。
2. No.3のショートホールにおいて何打目でもボールがグリーン手前、又は後方のペナルティーエリアに入った場合は前方特設ドロッピングゾーンから必ずドロップしてストロークを継続すること。尚、不当な遅延防止のため前位置よりのプレーを禁止する。
3. No.4防護ネットの延長線を超えたボール及び下を潜ったボールの取扱いについては設置されたA点及びB点の特設ティーより1打罰を付加の上プレーを進行のこと。
4. 道路及び通路、歩経路等は当分の間動かさない障害物とし規定のドロップにより無罰救済する。
5. グリーン上では、パター以外のクラブを使用してはならない。

注意事項

1. 競技の条件またはローカルルールに追加、変更のあるときは、競技用カード交付場所付近に掲示して告示する。
2. パー3のホールに限り、先行組のプレーヤーは、自分の組の誰もまだパットを始めていない段階で後続組のプレーヤー全員がティーイングエリアまで来ている場合、パッティンググリーン上にある球の位置をマークして全て拾い上げ、後続組プレーヤー全員がティーショットを済ませるまでプレーを控え、後続の組にティーイングエリアからプレーさせること。
3. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当に空けないよう注意すること。
4. コロナ対策として、ピンは抜かずに立てたままのプレーを推奨いたします。

競技委員長 阿部 紀子